やるか、 やられるか



東鄉潤

悪と戦わなければいけない、と信じている人々は、世界中に無数にいます。



ある日、正義を愛する人達が、誰かを 悪だと思って、攻撃を始めました。



正義の戦いに勝つために、もちろん、 他の人にも呼びかけます。

おいっ! お前も一緒に戦え 俺たちは悪と 戦っているんだ





なんだ、お前は 悪の味方か?

ならば、お前の ことも攻撃するぞ



あ、一緒に 戦います 彼らは次々に、他の人々にも呼びかけました。悪との戦いには、何が何でも 勝たなければいけません。

お前らも一緒に悪と戦え! 悪と戦わない奴は、悪と みなして攻撃するそ





誰も殺されたくはありません。戦う人は、こうして、どんどんと増えていき ました。 お分かりでしょうか? 善か悪かという錯覚が支配する世界では、善でなければ悪。だから・・・

やらなきゃ、

僕は、イジメ なんか出来 ない







やられます

このため、苛めや虐待や戦争に協力するのは簡単でも、止めることはとても難しいのです。

もしあなたが、 やることも/やられることも、 お嫌なら、

善悪の錯覚の打破へ ご協力ください

銃口を突きつけられる前に



あとがき 絵本「やるか、やられるか」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、お友達なりにご紹介頂ければと存じます。

本絵本は、自由にコピーして下さって 結構です(商業出版はじめ金銭的な授受 を伴う場合を除きます)。また下記WEB からは、東郷潤の他の絵本やメッセージ をダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2011